

〈編集後記〉

神奈川大学経営学部は、1989年4月の学部創設から10年経過した1999年3月に、教務、学生、入試、国際教育、就職、語学教育、情報教育、体育教育、教職課程、学部運営など学部全般にわたる自己点検・自己評価を行った。その結果は、『経営学部10年の総括』と題する白書にまとめて学内外に公表した。この総括白書では、僅か10年の教育活動にも関わらず、学部創設の理念を具現化するべく創造的に独自の教育プログラムを開発し、意欲的にその実現に取り組んでいる状況が記録されている。

そして、現状の分析と問題点の洗い出しを踏まえて、短期的改善課題と長期的改革事項が整理されている。経営学部では、この10年の中間総括で示された基本課題を中心に学部の方向性を議論し、2002年度第2次教育改革に結びつくこととなった。

本ERシリーズNo. 3は、上記10年の総括に続く経営学部20年の総括（点検と評価）を掲載したものである。すなわちⅠ部では、2008年度に神奈川大学全学で実施された自己点検・評価作業の結果を取りまとめた『2008年度点検・評価報告書』（神奈川大学）の中から、経営学部に係る点検・評価項目を整理して掲載してある。そしてⅡ部では、2009年度に大学基準協会による外部機関認証評価を受審し、「専門評価分科会報告書」として提示された経営学部に係る評価結果を整理して掲載した。今回の自己点検・評価については、経営学部20年の総括白書として発刊する方法に代えて、学部創設20周年を記念して創刊したERシリーズに組み込むことで、経営学部の教育改革のプロセスとして記録管理し、情報開示することとした。

(T)

2008 - 2009年度経営学部自己点検・評価実施委員会

委員長：照屋行雄学部長

副委員長：榊原貞雄教授

委員：海老澤栄一教授、 行川一郎教授、
後藤 伸 教授、 石積 勝教授

経営学部 ERシリーズ No.3

経営学部の自己点検・評価報告

— 改革20年の過去・現在・将来 —

発行日 2010年3月31日

編集人 企画広報活動委員会

発行者 照屋行雄(経営学部長)

発行所 神奈川大学 経営学部

〒259-1293 神奈川県平塚市土屋2946

電話 (0463) 59-4111 F A X (0463) 58-9683

印刷社 株式会社 興版印刷 電話 (0463)32-1899